

「メコンオオナマズ学術調査委員会」開催につきまして

岐阜県世界淡水魚園水族館“アクア・トト ぎふ”（所在地：岐阜県各務原市川島笠田町、館長：堀 由紀子）では、2月22日（金）～23日（土）メコンオオナマズ学術調査委員会を開催いたします。

当館では、特に絶滅の恐れが高いものとされているメコンオオナマズを展示・飼育しています。このメコンオオナマズの生態等については未解明な部分が多く、その生態等を研究し、メコンオオナマズの種の保存に寄与することを目的として、2004年にメコンオオナマズ学術調査委員会が設立されました。毎年1回、メンバーが当館に集結し、研究発表や飼育経過報告などを行っております。

今までこの委員会はメンバーのみで開催しておりましたが、5回目を数える今回は、メコンオオナマズや生息する環境やその生態について一般の方にも知っていただこうと、2月23日の開催につきまして公開ミニシンポジウムという形式で一般公開いたします。

開催日時：平成20年2月22日（金）13:00～16:00

平成20年2月23日（土）10:00～12:30

※2月23日は、一般のお客様にも公開いたします。

開催場所：水族館1階 多目的ホール

開催内容：絶滅が心配されるメコンオオナマズについての研究発表
ミニシンポジウム（2日目） など



メコンオオナマズ

学名：Pangasianodon gigas

英名：Mekong giant catfish

大きさ：全長300cm

分類：ナマズ目パンガシウス科

メコン川のみならず体重300kgにもなる巨大ナマズです。卵や稚魚が見つからないなど、特にその繁殖生態は謎に包まれています。

中層をゆうゆうと泳ぎ、メコン川の中をシーズンにより回遊していると考えられています。

上流でアジア地域における国際的な地域開発のため、川底の爆破による航路整備が始まり、この影響による産卵場所の減少が絶滅への拍車をかけるのではないかと心配されています。

国際自然保護連合（IUCN） 絶滅危惧ⅠA類

（ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの）

ワシントン条約（CITES） 付属書Ⅰ類

＜この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは＞

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/池谷・大島・北川 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

＜お客様からのお問い合わせ先は＞

岐阜県世界淡水魚園水族館（アクア・トト ぎふ） TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町1453 河川環境楽園内